



2027年3月期 第1四半期決算短信〔 I F R S 〕（連結）

2026年7月29日
上場取引所 東

上場会社名 日本電気株式会社

コード番号 6701 URL <https://group.nec/global/ja/>

代表者 （役職名） 取締役代表執行役社長兼CEO （氏名） 森田 隆之

問合せ先責任者 （役職名） コーポレートコミュニケーション統括部長 （氏名） 繁田 聡子 TEL 03-3798-6511

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	819,774	14.5	58,770	66.1	56,529	76.1	49,977	156.9	49,698	157.4	67,639	44.2
2026年3月期第1四半期	715,658	3.7	35,389	679.5	32,103	—	19,456	—	19,310	—	46,905	5.2

	Non-GAAP 営業利益		親会社の所有者に帰属する Non-GAAP四半期利益		基本的 1株当たり 四半期利益	希薄化後 1株当たり 四半期利益	Non-GAAP 1株当たり 四半期利益
	百万円	％	百万円	％	円 銭	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	74,738	86.9	60,880	173.2	37.47	37.47	45.90
2026年3月期第1四半期	39,995	145.4	22,281	111.7	14.49	14.49	16.72

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	4,506,827	2,319,715	2,234,070	49.6
2026年3月期	4,466,784	2,281,887	2,196,578	49.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	16.00	—	22.00	38.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		20.00	—	20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		Non-GAAP 営業利益		親会社の所有者に帰属するNon-GAAP当期利益		Non-GAAP 1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	3,540,000	△1.2	430,000	8.2	290,000	3.7	218.65

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 47社 (社名) CSG Systems International, Inc. 他46社 除外 1社 (社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	1,364,249,315株	2026年3月期	1,364,249,315株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	37,907,144株	2026年3月期	37,905,298株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	1,326,343,019株	2026年3月期1Q	1,332,698,314株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(Non-GAAP利益について)

「Non-GAAP営業利益」は、営業利益から、買収により認識した無形資産の償却費およびM&A関連費用（ファイナンス・アドバイザー費用等）ならびに構造改革関連費用、減損損失、株式報酬、その他の一過性損益を控除した本源的な事業の業績を測る利益指標です。また、「親会社の所有者に帰属するNon-GAAP当期（四半期）利益」は、親会社の所有者に帰属する当期（四半期）利益から税引前当期（四半期）利益に係る調整項目およびこれらに係る税金相当・非支配持分相当を控除した、親会社の所有者に帰属する本源的な事業の業績を測る利益指標です。

なお、従来、全社合計は「調整後営業利益」および「Non-GAAP営業利益」を、報告セグメントは「調整後営業利益」を開示していましたが、当第1四半期連結累計期間より、全社合計、報告セグメントともに「Non-GAAP営業利益」のみの開示に変更しました。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細は、添付資料15ページ「3. 将来予想に関する注意」をご覧ください。

(決算補足説明資料および決算説明会内容の入手方法)

当社は、2026年7月29日（水）に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の資料は事前にTDnetおよび当社ウェブサイトに掲載するほか、動画配信、質疑応答等については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

上記説明会のほかにも、当社では個人投資家のみなさま向けに、定期的に事業・業績に関する説明会を開催していきます。この説明会で配付する資料および主な質疑応答は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。今後の開催の予定等については、当社ウェブサイトをご確認ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
3. 将来予想に関する注意	15

1. 経営成績等の概況

当該内容は、本日TDnetおよび当社ウェブサイトで開示した「2026年度(27年3月期) 第1四半期 決算概要」において記載しています。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

			(単位：百万円)
	注記	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2026年6月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		659,034	434,699
営業債権及びその他の債権		994,066	565,529
契約資産		420,278	476,635
棚卸資産		171,181	250,786
その他の金融資産		28,461	59,379
その他の流動資産		186,073	228,788
流動資産合計		2,459,093	2,015,816
非流動資産			
有形固定資産（純額）		564,064	600,107
のれん	4	450,501	855,129
無形資産（純額）		368,945	370,303
持分法で会計処理されている投資		48,129	47,950
その他の金融資産		228,929	232,168
繰延税金資産		186,670	214,677
その他の非流動資産		160,453	170,677
非流動資産合計		2,007,691	2,491,011
資産合計		4,466,784	4,506,827

(単位：百万円)			
	注記	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2026年6月30日)
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		476,503	426,305
契約負債		463,393	511,285
社債及び借入金		54,966	94,476
未払費用		255,022	201,859
リース負債		51,412	54,626
その他の金融負債		6,472	64,527
未払法人所得税等		107,506	23,260
引当金		58,857	54,832
その他の流動負債		89,846	68,121
流動負債合計		1,563,977	1,499,291
非流動負債			
社債及び借入金		272,107	307,486
リース負債		110,730	134,779
その他の金融負債		30,008	34,563
退職給付に係る負債		123,162	122,468
引当金		36,609	37,894
その他の非流動負債		48,304	50,631
非流動負債合計		620,920	687,821
負債合計		2,184,897	2,187,112
資本			
資本金		427,831	427,831
資本剰余金		—	—
利益剰余金		1,216,327	1,236,615
自己株式		△57,584	△57,590
その他の資本の構成要素		610,004	627,214
親会社の所有者に帰属する持分合計		2,196,578	2,234,070
非支配持分		85,309	85,645
資本合計		2,281,887	2,319,715
負債及び資本合計		4,466,784	4,506,827

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)			
	注記	前第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)
売上収益	3	715,658	819,774
売上原価		499,470	551,411
売上総利益		216,188	268,363
販売費及び一般管理費		183,681	208,359
その他の損益 (△は損失)		2,882	△1,234
営業利益	3	35,389	58,770
金融収益	3	3,302	4,263
金融費用	3	7,660	6,720
持分法による投資利益	3	1,072	216
税引前四半期利益	3	32,103	56,529
法人所得税費用		12,647	6,552
四半期利益		19,456	49,977
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		19,310	49,698
非支配持分		146	279
四半期利益		19,456	49,977
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益 (円)		14.49	37.47
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)		14.49	37.47

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	注記	前第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)
四半期利益		19,456	49,977
その他の包括利益 (税引後)			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 資本性金融商品		1,843	3,308
確定給付制度の再測定		△22	△12
持分法によるその他の包括利益		12	45
純損益に振り替えられることのない項目合計		1,833	3,341
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		23,966	14,185
キャッシュ・フロー・ヘッジ		2,114	18
持分法によるその他の包括利益		△464	118
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計		25,616	14,321
税引後その他の包括利益		27,449	17,662
四半期包括利益		46,905	67,639
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		43,006	66,908
非支配持分		3,899	731
四半期包括利益		46,905	67,639

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計		
2025年4月 1日残高	427,831	46,704	1,023,945	△30,725	484,263	1,952,018	119,493	2,071,511
四半期利益	—	—	19,310	—	—	19,310	146	19,456
その他の包括利益	—	—	—	—	23,696	23,696	3,753	27,449
四半期包括利益	—	—	19,310	—	23,696	43,006	3,899	46,905
自己株式の取得	—	—	—	△6	—	△6	—	△6
自己株式の処分	—	0	—	0	—	0	—	0
株式報酬取引	—	217	—	—	—	217	—	217
配当金	—	—	△18,683	—	—	△18,683	△295	△18,978
その他資本剰余金の 負の残高の振替	—	37,201	△37,201	—	—	—	—	—
子会社に対する 所有者持分の変動	—	△84,122	—	—	864	△83,258	△44,631	△127,889
所有者との取引額合計	—	△46,704	△55,884	△6	864	△101,730	△44,926	△146,656
2025年6月30日残高	427,831	—	987,371	△30,731	508,823	1,893,294	78,466	1,971,760

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位: 百万円)

注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計		
2026年4月 1日残高	427,831	—	1,216,327	△57,584	610,004	2,196,578	85,309	2,281,887
四半期利益	—	—	49,698	—	—	49,698	279	49,977
その他の包括利益	—	—	—	—	17,210	17,210	452	17,662
四半期包括利益	—	—	49,698	—	17,210	66,908	731	67,639
自己株式の取得	—	—	—	△6	—	△6	—	△6
自己株式の処分	—	0	—	0	—	0	—	0
株式報酬取引	—	△183	—	—	—	△183	—	△183
配当金	—	—	△29,227	—	—	△29,227	△360	△29,587
その他資本剰余金の 負の残高の振替	—	183	△183	—	—	—	—	—
子会社に対する 所有者持分の変動	—	—	—	—	—	—	△35	△35
所有者との取引額合計	—	—	△29,410	△6	—	△29,416	△395	△29,811
2026年6月30日残高	427,831	—	1,236,615	△57,590	627,214	2,234,070	85,645	2,319,715

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	注記	前第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		32,103	56,529
減価償却費及び償却費		37,383	39,345
減損損失		294	△29
引当金の増減額 (△は減少)		△4,315	△4,386
金融収益	3	△3,302	△4,263
金融費用	3	7,660	6,720
持分法による投資損益 (△は益)	3	△1,072	△216
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)		392,280	473,687
棚卸資産の増減額 (△は増加)		△66,834	△77,871
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)		△66,966	△60,174
退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の増減額		137,322	△1,024
その他 (純額)		△157,724	△162,501
小計		306,829	265,817
利息の受取額		1,368	1,376
配当金の受取額		2,773	2,655
利息の支払額		△2,344	△2,551
法人所得税の支払額		△55,561	△107,119
営業活動によるキャッシュ・フロー		253,065	160,178
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△4,358	△13,459
有形固定資産の売却による収入		2,549	1,269
無形資産の取得による支出		△5,489	△4,728
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品の取得による支出		△3	△920
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品の売却による収入		6,810	2,884
子会社の取得による支出	4	△2,312	△413,356
子会社の売却による収入		2,824	—
関連会社または共同支配企業に対する投資の売却による収入		—	204
デリバティブの決済による収入		—	27,561
その他 (純額)		79	△813
投資活動によるキャッシュ・フロー		100	△401,358

注記	(単位：百万円)	
	前第1四半期 連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△136,831	4,168
長期借入れによる収入	1,008	940
長期借入金の返済による支出	△168	△293
社債の発行による収入	—	50,000
社債の償還による支出	△15,000	—
リース負債の返済による支出	△14,205	△14,301
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△126,567	—
配当金の支払額	△18,506	△28,959
非支配持分への配当金の支払額	△300	△364
その他（純額）	350	816
財務活動によるキャッシュ・フロー	△310,219	12,007
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	△869	4,838
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△57,923	△224,335
現金及び現金同等物の期首残高	584,615	659,034
現金及び現金同等物の四半期末残高	526,692	434,699

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 会計方針の変更

当要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下の改訂を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より、以下の改訂を適用しています。

基準書	基準名	新設・改訂の内容
IFRS第9号	金融商品	金融資産の分類および金融負債の認識の中止に係る要件、および資本性金融商品への投資に関する開示の改訂
IFRS第7号	金融商品：開示	

本改訂の適用による当要約四半期連結財務諸表への重要な影響はありません。

3. セグメント情報

(1) 報告セグメントごとの売上収益、利益または損失の金額の算定方法

セグメント間収益は第三者間取引価格に基づいています。

報告セグメントの損益は、当第1四半期連結累計期間より「Non-GAAP営業利益」を記載しています。「Non-GAAP営業利益」は、営業利益から、買収により認識した無形資産の償却費およびM&A関連費用（ファイナンス・アドバイザリー費用等）ならびに構造改革関連費用、減損損失、株式報酬、その他の一過性損益を控除した金額としています。なお、前第1四半期連結累計期間においても、控除した金額としています。

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益または損失に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	調整額 (注2)	要約 四半期連結 損益計算書 計上額
	ITサービス	社会インフラ	計			
売上収益						
外部収益	567,123	120,383	687,506	28,152	—	715,658
セグメント間収益	330	458	788	1,949	△2,737	—
計	567,453	120,841	688,294	30,101	△2,737	715,658
セグメント損益	40,819	3,046	43,865	364	△4,234	39,995
買収により認識した 無形資産の償却費						△6,325
M&A関連費用						△1
構造改革関連費用、 減損損失						—
株式報酬						△465
その他の一過性損益						2,185
営業利益						35,389
金融収益						3,302
金融費用						△7,660
持分法による投資利益						1,072
税引前四半期利益						32,103

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他	調整額 (注2)	要約 四半期連結 損益計算書 計上額
	ITサービス	社会インフラ	計			
売上収益						
外部収益	621,456	165,278	786,734	33,040	—	819,774
セグメント間収益	344	630	974	2,132	△3,106	—
計	621,800	165,908	787,708	35,172	△3,106	819,774
セグメント損益	57,803	16,087	73,890	3,393	△2,545	74,738
買収により認識した 無形資産の償却費						△5,750
M&A関連費用						△7,472
構造改革関連費用、 減損損失						△2,069
株式報酬						△677
その他の一過性損益						—
営業利益						58,770
金融収益						4,263
金融費用						△6,720
持分法による投資利益						216
税引前四半期利益						56,529

- (注) 1 報告セグメントの損益は、営業損益から、買収により認識した無形資産の償却費およびM&A関連費用（ファイナンシャルアドバイザー費用等）ならびに構造改革関連費用、減損損失、株式報酬、その他の一過性損益を控除した金額としています。
- 2 セグメント損益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用がそれぞれ前第1四半期連結累計期間で△4,720百万円、当第1四半期連結累計期間で△1,690百万円含まれています。全社費用は、主に先端技術研究開発費です。

(3) 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結累計期間より、2026年4月1日付で実施した組織体制の変更に伴い、報告セグメントの内容を変更しています。主な変更内容は、従来「社会インフラ事業」に属していた国内通信事業者向けITサービスおよびNetcracker Technology Corporationを「ITサービス事業」に変更するものです。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても、この変更を反映したものに組み替えて表示しています。

(4) 地域別情報

外部収益

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年6月30日)
日本	563,993	598,125
北米および中南米	21,547	53,645
ヨーロッパ、中東およびアフリカ	75,244	112,536
中国・東アジアおよびアジアパシフィック	54,874	55,468
合計	715,658	819,774

4. 企業結合

前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

前第1四半期連結累計期間において個別に重要な企業結合はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

子会社の企業結合

当社は、当社の北米地域統括会社であるNEC Corporation of Americaを通じて、同社が米国に設立した特別目的会社との合併（逆三角合併）の方法により、米国のテレコム/ブロードバンド事業者向けソフトウェア企業であるCSG Systems International, Inc.を買収しました。本買収により、CSG Systems International, Inc.は当社の連結子会社となりました。

本取引の概要は、次のとおりです。

(1) 企業結合の概要

①対象会社の名称、事業の内容

名称 CSG Systems International, Inc.

事業の内容 テレコム/ブロードバンド事業者向けソフトウェア事業

②企業結合を行った主な理由

米国のテレコム/ブロードバンド事業者向けにBSS（注1）を提供し強固な顧客基盤を有するとともに、金融・ヘルスケアなど幅広い業界にカスタマーエクスペリエンスおよび決済などのソフトウェアを提供するCSG Systems International, Inc.と、世界各国のテレコム事業者を中心にBSS/OSS（注1）を軸としたデジタル化支援ソリューションを提供する当社の米国子会社Netcracker Technology Corporationとの相互補完性を活かした一体運営により、顧客の成長および長期的な変革を支援する包括的で統一されたエンドツーエンドのソリューション提供能力を強化するため

（注1）BSS：Business Support System、OSS：Operation Support System

③企業結合日

2026年5月14日

④取得した議決権比率

取得日に取得した議決権比率 100.00%

(2) 取得の対価

（単位：百万円）

項目	金額
現金及び現金同等物	360,841
合計	360,841

(3) 取得関連費用

企業結合に係る取得関連費用として、株式取得に係る業務委託費用等4,046百万円のうち、1,840百万円を当第1四半期連結累計期間の要約四半期連結損益計算書の「販売費及び一般管理費」に計上しています。

(4) 取得日における取得資産および引受負債の公正価値

(単位：百万円)

項目	金額
流動資産	
現金及び現金同等物	28,499
営業債権	42,471
金融資産	53,899
その他	20,706
非流動資産	
有形固定資産	8,557
無形資産	2,433
その他	23,177
資産合計	179,742
流動負債	
営業債務	7,999
金融負債	155,189
その他	43,417
非流動負債	
金融負債	3,548
その他	2,438
負債合計	212,590
純資産	△32,849

上記のうち、一部の金額については取得原価の配分が完了していないため、現時点で入手可能な合理的情報に基づき算定された暫定的な公正価値となっています。

(5) 取得により生じたのれん

(単位：百万円)

項目	金額
取得の対価	360,841
当社グループが取得した識別可能な純資産の公正価値	△32,849
取得により生じたのれん	393,690

のれんは、主に超過収益力および既存事業とのシナジー効果を反映したものです。認識されたのれんのうち、税務上損金算入が見込まれるものではありません。

なお、取得に伴う転換社債の償還による支出は、取得の対価には含めておりませんが、取得に伴い発生した支出であることから、要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書の「子会社の取得による支出」に含めています。

(6) 当社グループへの業績に与える影響

- ①当第1四半期連結累計期間の要約四半期連結損益計算書に計上されている取得日以降の被取得企業の「売上収益」は32,761百万円、「四半期利益」は△287百万円です。
- ②当企業結合が期首に行われたと仮定した場合、当社グループの当第1四半期連結累計期間の要約四半期連結損益計算書の「売上収益」は833,514百万円、「四半期利益」は39,787百万円となります。

5. 重要な後発事象

該当事項はありません。

3. 将来予想に関する注意

本資料に記載されているNECグループに関する業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいております。これらの判断および前提は、その性質上、主観的かつ不確実です。また、かかる将来に関する記述はそのとおりに実現するという保証はなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

- ・ 製品・サービスの品質、安全性等に関する問題の発生
- ・ サイバーセキュリティ・リスク
- ・ 優秀な人材を確保できないリスク
- ・ 従業員を含めたバリューチェーン上の人権課題への不適切な対応
- ・ 贈収賄行為や不正会計、個人情報保護法等の法令違反など、重要な不祥事の発生
- ・ 気候変動、自然災害、環境問題等の影響
- ・ 為替・金利変動等の経済情勢の変化
- ・ 企業買収・事業提携が奏功しないリスク
- ・ 事業展開している国・地域における政治・社会情勢
- ・ 技術革新による影響や知的財産権に関するリスク
- ・ 自然災害やパンデミックの発生等のハザード・リスク
- ・ 競争法、輸出管理法令等の違反等に関するコンプライアンス問題の発生

将来予想に関する記述は、あくまでも本資料の日付における予想です。新たなリスクや不確定要因は随時生じ得るものであり、その発生や影響を予測することは不可能であります。また、新たな情報、将来の事象その他にかかわらず、当社がこれら将来予想に関する記述を見直すとは限りません。